



歓迎のことば

山梨県テニス協会
会長 小林 繁

第61回関東実業団対抗テニストーナメント（ビジネスパル・テニス関東大会）を山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園テニスコートで開催するに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本大会には、多くの皆様に御参加いただき、主管県といたしまして誠に光栄であり皆様方の御来場、御来県を心から歓迎申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症（コロナ）の対策が実施される中で、1年間延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催され、テニス競技も他の競技と同様に大いに希望と感動を与えてくれました。山梨県もコロナ対策に万全を期して、今後も一般やジュニアの大会を積極的に開催し、テニス振興を通して日本のテニス競技の発展に微力ながら尽力して参ります。

さて、山梨県は桃とぶどうの生産量日本一のフルーツ王国で、この時期はちょうど、桃とぶどうが旬となっています。選手の方々には美味しい果物を食べていただき、日頃培われた力と技を遺憾なく発揮され、ハイレベルな試合が展開されることを期待しております。御来場の皆様方におかれましては、3密の回避や手指の消毒など感染防止対策に取り組んでいただいた上で、この機会を通して親睦を深め、交流の輪が広がることを願っております。

結びに、本大会の開催に当たり、関東テニス協会をはじめ、関係各位の御支援、御協力に対し心から感謝の意を表しますとともに、出場選手皆様の御健闘と大会の盛会を祈念し歓迎の言葉といたします。